

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 3 月 1 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	4 年生
帰国年月日	2025 年 1 月 25 日
明治大学卒業予定年月	2025 年 9 月
留学先大学について	
留学先国	デンマーク
留学先大学	コペンハーゲン大学(日本語名) Københavns Universitet(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	デンマーク語 / 英語
留学期間	2024 年 7 月～2025 年 1 月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人文学部 現地言語での名称: Humanity ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月～12 月 2 学期: 2 月～6 月 3 学期: 4 学期:
学生数	
創立年	

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (デンマーククローネ) (1 現地通貨 = 21 円)	B 日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	38,000dkk	円	
食費	14,000dkk	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費	2400dkk	円	自転車は半年で 2 万円くらいで借りられました。メトロもよく使っていました。(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	9500dkk	円	
被服費	2400dkk	円	
医療費		円	
保険費		6 万円	形態:
渡航旅費		10 万円	マイル
ビザ申請費		3 万円	
雑費	4800dkk	円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	71,000dkk (=150 万円)	19 万円	
総計(A+B) ※円		169 万円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：コペンハーゲン 経由地：ヘルシンキ

復路 出発地：コペンハーゲン 目的地：羽田 経由地：ヘルシンキ

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：JAL 料金：3 万円(マイル)

復路 航空会社：FINNAIR 料金：3 万円(マイル) ∴合計：6 万円

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名： 航空会社のサイト)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前： Signalhuset) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

Housingfoundation から探しました。

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

生徒の数が多く、賑やか、アットホームな雰囲気。他の寮に住んでる方から、signal は雰囲気がいいと何度も伺いました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☐ なし

☒ あり (治療を受けた場所: エジプトのホテルに滞在していた医者)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省へ在留届を出すと、自動的に危険情報についてのメールが来るようになりました。ありません。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットは問題ありません。大学の方は少し使いづらかったです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で講座は開設しませんでした。日本から持参したクレジットカードを使っていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

なんでも手に入ります。調味料も高いですが手に入ります。(あえていうならコンソメがなかったです。) 荷物を減らしましょう。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15ECT 単位	☒ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Gender and Sexuality in the Middle East	中東、北アフリカのジェンダー
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	9 月～12 月
単位数	15ECT
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、参加型 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 2 回
担当教授	Liora Sion
授業内容	最初は西洋のフェミニズム理論の基礎から入り、中東のフェミニズム理論や実践まで学ぶことができます。議論の時間も多いです。
試験・課題等	期末論文 20 ページほど
感想を自由記入	もう戻りたくないという程度には期末論文が大変でした。3 人の先生が交代で授業をしてくださるので、よく混乱します。今学期から始まった授業だったので、先生方も試行錯誤している感じでした。内容は最高に面白いです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

未だ就活中ですが、大学関連だと M キャリの就活報告書と就活相談(オンライン)、その他のサイトは就活会議、ONECAREER、書籍だと SPI と玉手箱の問題集など。

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

教育業界

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

帰国までには業界を決め、受ける会社も目処をつけておいた方がよいかと思います。また WEB テストの対策も留学先でやっておくとよいかもしれません。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	IELTS 受験
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	
留学開始年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	7 月下旬に出発
	8 月 ～ 9 月	プレセメスターで平日はほとんど学校にいました
	10 月 ～ 12 月	秋学期の授業、就活
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	1 月下旬に帰国
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

コペンハーゲン大学を選んだ理由はいくつかありました。まず西洋のフェミニズムやジェンダーについての授業を受けたかったため、北ヨーロッパを選びました。次に大学での勉強に力を入れたかったため、研究機関が整っており、優秀な先生や生徒がいるコペンハーゲン大学を選びました。(あとは成績や英語のスコアとの兼ね合いなど。)行かないで後悔するよりも、行って壁にぶち当たろう、というところでしょうか。留学に行ける環境にいることに感謝し、応援してくれる家族や友達に感謝し、強く信じれば必ずそのときがやってくるでしょう。私もまだ就活などやることがたくさんありますので、一緒に頑張っていきましょう。未来は明るい！